



# 国鉄新潟

No.987  
 発行 2019年  
 10月4日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者 清野 聡  
 編集責任者 教 宣 部

# 守 体 戦 位

## 第7回国労東日本 ゴルフトーナメント

9月9日(月) サンヒルズCC  
 (宇都宮市) 西コースで、第7回  
 国労東日本ゴルフ大会が開催され  
 ました。

### チーム大黒柱が不在に

大会参加するにあたって、新潟  
 チームは大きなアクシデントに襲  
 われました。新潟チームの大黒柱  
 エース長谷川選手の不参加です。  
 彼を中心に技術・戦術等の作戦を  
 担っていたエース不在に、チーム  
 内は軽い動揺が走りました、

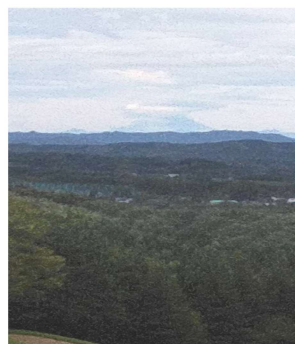


この最大のピンチに国労新潟ゴ  
 ルフを支えた主将? 玉木選手が参  
 加を快く引き受けて、何とか戦う  
 体制が整えました。

### 台風が直撃か

しかし大会当日に大きな試練が  
 待ち受けていました。台風15号の  
 直撃でした。前夜祭でキャプテン  
 がチーム紹介時に「昨年、新潟チ  
 ムはベスト順位でしたが今年は一  
 エース不在です。現実目標が一桁順  
 位。もし台風が新潟にアシストし  
 たら国労東日本・国労新潟の一面

記事に予定通りなら敗戦コメント  
 を片隅に。」を述べ、会場に台風  
 接近を忘れるような笑いを誘いま  
 した。



## 参加選手

- 第一建設 (エルダー)  
 玉木 敏晴
- 長岡保線技術 C  
 安川 覚
- 新潟駅  
 阿部 光晴
- 長岡車両 C  
 加藤 秀夫



### 12チーム総員48名

参加チームは東京地本6チーム・  
 各地本・エリア本部、合わせて12  
 チーム総員48名が個人・団体戦で  
 対戦しました。  
 新潟の選手団は、昨年11月に新  
 潟地本協賛のゴルフ大会でエリア  
 大会・出場権を賭けた? 成績上  
 位者1人と過去の実績者2人、主  
 将1人を選出しました。



### 台風からの雨風

レギュラーティ使用ですが、フェ  
 アウェイは落とし所が狭く外すと  
 深いラフがボールを包み込み、台  
 風からの雨風で更に重くなり脱出  
 が困難。  
 又、No.3・4#ホールはグリー  
 ン迄向かって左側が池で遮られ、  
 視覚で選手にプレッシャーを与え  
 る。

### 難易度MAXのコース

グリーン周りは刈込とラフで簡  
 単にボールを載せられず、今夏の  
 猛暑・雨で柔らかくなり関係なく  
 グリーンは速くグリーン上からパッ  
 トが傾斜と芝目でグリーンを飛び  
 出してボールが止まってしまおう等  
 大会使用コース難易度MAXの設  
 定でした。

### 団体戦一桁順位を目標に

エース不在の状況下で新潟は  
 「ボギー狙い・残り100Y以内  
 はピンを狙って打つ・チーム打数  
 400切り、団体戦一桁順位」を  
 目標・作戦を立て、大会に臨みま  
 した。

### エース粘りのゴルフ

大会3連続出場、副キャプテン  
 安川選手はスタート1#、3オン  
 2パット・ボギーで立ち上がった  
 が難易度3番目の2#、パー5・ティ  
 ショットをまさかのOBで痛恨のト  
 リを叩いた。だが新チーム・エ  
 スが信条の粘りのゴルフで挽回し  
 ました。

3#で寄せ1のパーセーブ・4  
 #パー3でバーディー逃しの連続  
 パーで反撃しました。後半12#パー  
 3でも寄せ1でパーを挽ぎ取り14  
 #でも楽々パーセーブしました。  
 途中3パット4パットで崩れか  
 けたが、技術とエースの自覚?で  
 難コースを乗り切り48・46打、個  
 人選23位でチームを鼓舞しました。

(裏面に続く)



### 強風と重いラフ 速いグリーン

連続出場の阿部選手は10・11#、パー4をダボ・トリの苦しいスタートとなりました。

だが昨年の経験を生かして12#、パー3でナイスショットのパーセーブで平常心を取り戻した様に見えました。しかし難易度2番目13#、パー5を6オン3パットでリズムを崩し17#、パー4でパーセーブするも気まぐれな強風と重いラフ・速いグリーンに翻弄され目標達成は出来ませんでした。

### 重圧から苦しい展開

主将・玉木選手は久々の出場とエース代役の重圧？そして息子みみたいな年齢の人とのラウンドに力んでいたのか、10#、13#迄は苦しいゴルフを展開しました。

14#、パー4を3オン2パットボギーで立て直しを図り後半1・6・8#でパーをゲットしたが、自慢の飛距離が生かせないラウンドとなり代役も不発に終わってしまいました。

### ミスを重ねて

昨年のアメージングを起したキャプテン加藤は緊張の1#、ティーショットを無難に放ちボギーで立ち上がりました。

だが直後の2#で安川選手の右OBを意識しすぎて、ティーショットを左に曲げ無残のOB。

ミスを取り戻そうと打ち直したティーショットをチヨロってしまい、その後もミスを積み重ねてしまい、このパー5をまさかの13打を叩いてしまいました。

### パーディーをゲット

落ち込んでいた僕に同伴競技者・新エース・安川選手から「1打1打



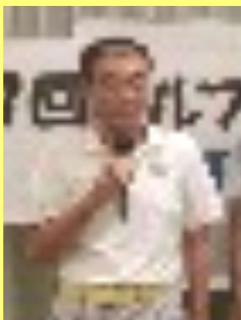
丁寧に楽しくいこう！」の声掛けに発奮し、次の3#左側が全部池で遮るパー4を根性でパーディーゲットしました。

7・15・16#でパーを刻んだが13打の失態は重く押し掛かり、尚且グリーンへの速さが掴めず3パット8回では目標達成もならず53・51打、個人戦40位・チーム打数419の団体戦11位でした。

8回大会の会場は未定ですがチーム打数360・6位以上を目指し頑張りたいと思います。



## キャプテン加藤のコメント



先ずはこんな天候でも大会を無事に成功させた役員並びにサンヒルズのスタッフにお礼を申し上げます。

昨年の大会このコースで85が出せたので「自分が我慢すれば其れなりの結果がついてくる」を信じていました。しかし台風一過のラウンドは勿論経験もなく、瞬時に風向きが変わる経験は今後のゴルフ人生に役立つと思います。

同時に、改めてプロゴルファー及びハンディ1桁前半者は「凄いな」と感心しました。勿論結果には満足はせず反省点が多かったラウンドですが、集計表を見たら昨年よりもスコアが平均5打以上、下がっていました。悪天候時は自分のメンタルとマネジメント力で次回ゴルフに活かしていきたいと思えます。

エリア大会、出場権を賭けた厳しい??新潟予選会は11月15日(金)開催されます。(今現在場所未定) 厳しい(笑)新潟での予選会出場権ゲットし堂々と出場出来るレベルに今後も努力、精進します。最後に快く出場を引き受けて頂いた選手に感謝します。

# 新潟予選会

## 11月15日(金)開催



■今号は、エリア本部ゴルフ大会の記事を特集しました。その関係で「ちよつといつづく」はお休みになりました。次号は載せる予定です。

■9月21日に地本大会が開催されました。新しい執行体制が確立されました。大会特集は次号に記載します。よろしくお願ひします。

■次号「ちよつといつづく」では栄村の祭りの特集を予定しています。9月に秋山郷・栄村の各集落で祭りが開催されます。「小赤沢集落」の祭りを特集します。



祭り、当日に青年団が準備をするという情報を聞き準備の手伝いをしてきました。栄村の青年と交流ができてとても良かったです。

祭りでは民謡流しがあり、「のよさ節」が唄われていました。伴奏は無くアカペラで唄っていました。

